

水彩画教室「朝霧の白樺」

お茶の水女子大学附属小学校 田中 千尋

霧の朝 ほとんど近い木々しか見えない風景 しかし陽が昇ると 少しずつ霧が薄くなり だんだんと森奥が見えてきます あの瞬間をいつも絵にしたいと思います 霧ばかり描いたら 楽しいだろうなと思います



これが完成した絵です



1、手前の白樺ははっきり くっきり描きます これは霧ではない風景の場合と同じです



2、白樺の葉は ハート形をしています それを速いタッチで表現するには 少し練習が必要です



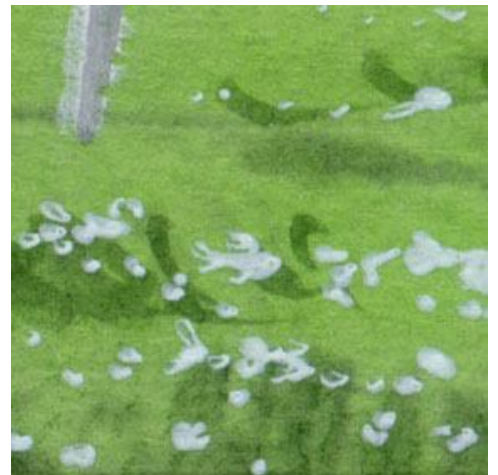
3、幹の手前にも葉を描きます 濃い色は「シャドウグリーン」です



4、遠くの樹ほど「根元を上」に「少しずつ薄く」描いてゆきます



5、森の奥はほとんど消え入りそうに描きま す 木と木の間は 少し濃くします



6、林床の白い花は すべて描き終わってから最後に加えます